

生きもの

DE

すわ

令和4年5月10日発行

文・写真・絵 生きもの集め隊 隊長 平野 邦好

諏訪小学校の皆さん、こんにちは。
 諏訪小学校で「生きもの集め隊」のボランティア活動をさせて頂いている平野邦好です。今年度で5年目です。今年度も通信をお届けします。楽しみにしててください。

はなやかな春の花々

春に咲く花は、春の光を反射して明るく輝く、はなやかな色合いです。私は春の花壇をどのように演出するかを考えて、色合いや背の高さや咲く時期から植物を組み合わせ、種から育て植えています。今年は前にリビングストーンデージー、後ろにゴデチアを組み合わせました。デージーは3月から4月の中旬、ゴデチアは5月中旬から6月が花の盛りです。普通なら花の咲く時期に間が空き、組み合わせとしては良くありません。しかし、諏訪小学校の校舎前花壇はあたたかいのです。ゴデチアは4月10日には咲き始め、花が途切れることはありませんでした。家でも同じ時期に植えていますが、ゴデチアはまだ咲いていません。



4/10 ゴデチアとデージー



4/24 ゴデチア



5/10 私の家のゴデチア

植えてないのに

校庭には誰かが植えたわけではないのに、きれいな花を咲かせている植物があります。その内のいくつかを紹介します。どこにあるか探してみてください。



ヒルザキ
 ツキミソウ
 げんさんち
 原産地：
 北アメリカ



ヒメツルソバ
げんさんち
原産地：ヒマラヤ



ナガミヒナゲシ
ちちゅうかいえんがん
地中海沿岸



アメリカフウロ
きた
北アメリカ



ユウゲシヨウ
ねつたい
熱帯アメリカ

どの植物もそれぞれの方法でどんどん広がっていきます。興味のある人は、これらの植物がどんな増え方をするのか調べてみてください。

かしてい青い鳥

ここ 10 年ぐらい、市内でよく見かけるようになった鳥がいます。イソヒヨドリです。もともとは、名前の通り海岸の高いがけに巣を作っていました。それが海岸を離れて、だんだんと街中に住むようになってきたそうです。諏訪小学校でも 3 年前から見かけるようになりました。私の家の周りにも 5 年程前からすんでいます。24cm 程の大きさで建物などの高いところで複雑でも美しい声でさえずります。木の实や昆虫を食べます。大きなムカデをくわえているのを見たことがあります。人の顔を覚え、私が外で畑を耕していると、いつの間にかそばに来ています。その後耕した畑に降り、ミミズなどの餌を探しています。バラにつくカミキリムシを退治したときには、いつの間にかミキリムシをくわえていったこともありました。近くでカメラを向けても逃げずにポーズをとってくれるような感じですが、しかし、諏訪小学校のイソヒヨドリはまだ警戒心を解いてくれず、遠くからでない写真が撮ることができません。それにオスしかないのも残念です。オスとメスでは体の色が全く違います。

ここ 10 年ぐらい、市内でよく見かけるようになった鳥がいます。イソヒヨドリです。もともとは、名前の通り海岸の高いがけに巣



諏訪小のイソヒヨドリのオス



家の周りにはいるイソヒヨドリ (左がメス)